

科目	高齢者の生活行動援助技術				
時間数	1 単位 20 時間	授業方法	講義	授業時期	2 年
講師名	③藤田景子 ③河本さやか				
実務経験	③看護師(医療機関)				
ねらい	高齢者の日常生活援助技術を修得する				
目標	1. 高齢者の日常生活動作の評価とアセスメント、ケアの技法について理解する。 2. 高齢者に必要な日常生活援助技術について理解できる。				
授業計画					
回	内 容				
1～5	身体的変化と生活リズムの回復に焦点を当てたアセスメントとケアの方法				
6～10	自立生活の拡大に焦点をあてたアセスメントとケアの技法 老年者の身体的徴候に焦点をあてたアセスメントとケアの技法 失語・構音障害のある老年者の看護				
評価方法	その時間数の 3 分の 2 以上の出席者に限り受験資格を与える。 学科終講時に行う筆記試験 90%、小テスト 10%を総合して評価する。 60 点以上を及第点とする。				
教科書	老年看護学:医学書院 根拠と事故防止からみた基礎・臨床看護技術(第 2 版):医学書院 基礎看護技術Ⅱ:医学書院				